第41回アサヒグローバルホームカップ 令和5年度三重県小学生バレーボール新人大会



日時 令和6年2月12日(月·祝) 会場 AGF 鈴鹿体育館

開会式、表彰式及び閉会式次第

チーム紹介

≪開会式≫

1. 開 式 通 告 会 2. 開 宜 言 3. 大 会 会 長 挨 4. 来 賓 祝 辞 5.会場使用上の注意 6. 指 導 者 宜

7. 選 手 宜 誓

8. 閉 式 通 告

≪表彰式·閉会式≫

1. 開 式 通 告

2. 成 績 発 表

3. 表 彰

4. 大 会 役 員 挨 拶

5. 大 会 会 長 挨 拶

6. 閉 会 宣 言

7. 閉 式 通 告

大会役員

〔大会会長〕 藤高洋一

[大会副会長] 林 義 明 (アサヒグローバルホーム株式会社 代表取締役社長)

〔大会委員長〕 後藤健治(津)

[大会委員] 内 田 徹 (アサヒグローバルホーム株式会社 広報販売促進部)

[総務委員長] 藤井万寿夫 (北勢)

[総務副委員長] 北山 盛幹 (津) 中西かおる (混合)

[総務委員] 梅邑訓利(男子)山順子(男子)松園真一郎(北勢)

藤本尚生(鈴鹿)松本好美(鈴鹿)川崎真吾(伊賀)

佐久間 恵子 (津) 倉田 智子 (津) 金児 章吾 (松阪)

前田 生次 (南勢) 高山 嘉之 (混合) 内藤可奈子 (混合)

〔競技委員長〕 森田賢司(鈴鹿)

〔競技副委員長〕 林 数 馬 (松 阪)

〔競技委員〕 日置博也(男子) 石川孝司(男子) 加藤貴久(男子)

織田哲也(男子)中山悟志(北勢)川原一夫(鈴鹿)

瀧川司篤(伊賀)山口敦司(伊賀)豊田敏之(津)

池之上純(津)千原佑紀(松阪)中桐周平(松阪)

中川直和(松阪)竹内清郎(松阪)新井周作(松阪)

玉野登喜生 (南勢) 山口和也 (混合)

[審判委員長] 尾崎純司(鈴鹿)

[審判副委員長] 森下亜季(男子)荻正信(北勢)稲増秀明(伊賀)

松田佳樹(津)森正樹(松阪)内藤可奈子(混合)

[審判委員] 三重県小学生バレーボール連盟公認審判員

第41回 アサヒグローバルホームカップ 令和5年度 三重県小学生バレーボール新人大会 開催要項

主 催 三重県バレーボール協会/三重県小学生バレーボール連盟

後 援 アサヒグローバルホーム 株式会社/中日新聞社

協 賛 株式会社 ミカサ/株式会社 モルテン

- 1. 開催日 令和6年2月12日(月・祝)
- 2.会場 AGF鈴鹿体育館「鈴鹿市江島台1丁目1-1]
- 3. 参加 資格 三重県小学生バレーボール連盟規約及び規則により登録された5年生以下のチームで、各支部の推薦を受けたチームとする。
- 4. 競技規則 (1) 令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び競技要項に準ずる。また、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
 - (2) 三重県小学生バレーボール連盟規則に準ずる。
- 5. 競技方法 (1) トーナメント形式で行う。
 - (2) 男子の部及び女子の部は、3位チームによる東海大会代表選考戦を行う。
 - (3) 女子の部は、各支部の第1推薦チームをシードする。
- 6. 競技日程 令和6年2月12日(月・祝)

受 付 午前9時00分(構成メンバー表・ベンチスタッフ変更届を提出)

開 場 午前9時15分

代表者会議 午前9時30分 (規約及び規則を持参すること)

開 会 式 全チーム入館後準備ができ次第(ユニフォームで参加すること) ※ プラカードを持参すること。

試 合 開 始 開会式終了後準備ができ次第

(放送を入れます)

表彰式・閉会式 全試合終了後準備ができ次第

- 7. 使 用 球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量 4 号球カラーボール 「ミカサボール (V400W-L)」「モルテンボール (V4M5000-L)」を使用する。
 - ・男子の部、混合の部 ミカサボール
 - 女子の部 モルテンボール
- 8. チーム編成 (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名計15名以内と する。
 - (2) 監督は成人とする。また、ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)又は日本バレーボール協会認定準指導員、日本小学生バレーボール連盟認定指導者のいずれかの資格を有する者で、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。(ただし、本件は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低1名はベンチに入ることで、同様に扱うこととする)
 - (3) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。 (MRSに役員登録している者も、チームスタッフとしての登録が必要)
 - (4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている県小連が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

- (5) 他都道府県在住であって、移籍又は新規登録した選手は、ベンチには3分の1以 内とする。また、コート上には2名以内とする。監督は試合前に、他都道府県か らの登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
- (6) 混合の部については「日本小学生バレーボール連盟の全日本バレーボール小学生 大会男女混合の部実施要領」により編成すること。
- 9. 抽 選 会 (1) 日 時 令和6年1月28日(日)午後7時00分から
 - (2) 方 法 オンライン抽選(支部長による代理抽選とする)
- 10. 参加料 1チーム 5,000円 (大会当日、受付にて納めること)
- 11. 申 し 込 み 支部長は、大会当日、参加チームの参加申込書を持参すること。 申し込み時に添付した選手一覧PDFのプリントアウト(年齢算定は4月1日とする) と、ベンチスタッフの保有する資格の証明書の写しを添付する。また、支部長は、 1月30日(月)までに、参加チームの下記書類をデータでフォルダに納めること。
 - ① 参加申込書、② 大会プログラム用チーム紹介 (PDFで提出)、 ③ 大会プログラム予約申込書
- 12. 審 判 主審は、公益財団法人 日本バレーボール協会公認審判員で担当する。 副審、スコアラー、ラインジャッジ、点示員はチームで担当する。
- (長短2種類の笛、筆記用具を持参すること)
- 13. 表 彰 優 勝(男・女・混合) 賞状/県協会・県小連・中日新聞社 トロフィー ・副賞 (メダル) /アサヒグローバルホーム

準優勝(男・女・混合) 賞状/県協会・県小連・中日新聞社

トロフィー・副賞 (メダル) /アサヒグローバルホーム

第3位(男・女・混合) 賞状/県協会・県小連・中日新聞社

トロフィー /アサヒグローバルホーム

- ※ 第3位の表彰は、準決勝で敗退したチームも含む。
- 14. そ の 他 (1) 選手の健康については、指導者・保護者が十分注意をして出場させること。
 - (6) 大会中の傷害については、簡単な応急処置は行いますが、以後の責任は負わない。 チームはスポーツ安全保険等に必ず加入してください。
 - (7) 大会プログラムは、1部400円(予約のみ)で販売します。
 - (8) 大会の上位チームの中から、令和6年2月23日(金・祝)及び令和6年2月2 4日(土)に浜北総合体育館(サーラグリーンアリーナ)で開催予定の「第25 回東海小学生バレーボール連盟新人大会」に、男子・女子各3チーム及び混合2 チームを推薦する。
 - (9) 開会式に持参するプラカードは縦 25cm×横 60cm 程度とする。| ※ イラスト入りも可

競技上の確認事項

競技委員長

1. チーム編成について

構成メンバー表は、代表者会議終了までに競技委員長へ提出する。提出された構成メンバー表は、全試合に 適用し、変更は認めない。

2. 競技コートについて

正体育館は本部から見て左からA・B・Cコートとし、副体育館はDコートとする。

3. ベンチスタッフの服装について

監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。 Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

4. 応援について

- (1) 応援者は2階ギャラリーのみとする。
- (2) 横断幕、のぼりは、試合該当チームのみ掲示すること。 (観覧席の手摺正面等に視界を遮る張り方はしない)
- (3) 手摺等公共物を叩かない。
- (4) 応援グッズの落下がないように応援者は注意すること。

5. その他

- (1) 試合時、チームのドリンクかごはベンチ横とし、テクニカルタイムアウト時の給水場所とする。
- (2) ボールかごはウォームアップエリア横とし、セット間のボールかごの移動はありとする。
- (3) 試合中、競技フロアに入場できるのはエントリーされた者のみとする。
- (4) 試合をしていないチームのボールカゴ等はアリーナ内のフリーエリア (フェンスから壁の間) で管理すること。

※通路は他の利用者も通るので、必ず守ること。

- (5) 試合前のチームはフリーエリアで待機してもらっても良いが、ボールを使用したアップや柔軟体操等は行わないこと。
- (6) 各コートに得点版を2箇所設けるので、審判を行うチームは点示員を4名出すこと。

1.競技規則等について

- (1)競技委員長の「競技運営上の確認」に従い行う。
- (2)テクニカルタイムアウト (以下: TTO) について
- ①TTOは、選手の健康観察と安全管理を目的とする。このため選手は、ベンチ横側のフリーゾーンに位置し、ベンチスタッフは、選手が給水や汗拭きできる環境を整えるとともに、選手に給水を促し、健康状態を観察すること。
- ②チームスタッフが選手に話しかける場合には、選手の位置する場所で行うこと。選手をベンチ前に呼び寄せる行為は禁止する。
- ③TTOの間、控え選手を含めた選手は、給水を優先することとし、モップ掛けやウォームアップは行わないこと。なお、モップをかける場合はチームのスタッフ(大人)であれば行うことができる。
- ③TTOは、リードしているチームが11点(第3セットは8点)に達したときに自動的に 適用する。デュースとなった場合は、リードしているチームが25点(第3セットは21 点)に達したときに適用し、さらにデュースが続く場合は、リードしているチームが25 点(21点)に7を加えた点数ごとに適用する。
- (3)靴紐を結ぶ場合は、試合進行の妨げとならないよう、ボールデット間に速やかに結ぶこと。 なお、レフェリーに靴紐を結ぶことを申し出る行為は、ルール上の遅延行為にあたるため行 わないこと。

2.コートワイピングについて

- (1)チームは、コートに入る複数の選手にワイピング用のタオル等を携行させ、床が汗等で濡れた場合は、先ずコート内の選手が拭くように指導しておくこと。
- (2)試合中床がひどく濡れた場合であっても、ラリー間でのモップの使用は、審判の指示がある時のみとする。
- (3)チームは、試合開始前やタイムアウト中およびセット間には、コートのモップ掛けにより 安全確保に努めること。
- 3.スコアラー及びコートオフィシャル(ラインジャッジ・点示員)について
- (1)ファストレフェリーには公認審判員が行います。

セカンドレフェリーとスコアラーは、該当チームから出して下さい。

ラインジャッジと点示員は、該当チームから各4名を出して下さい。

該当するチームが2チームで行う時は、ラインジャッジと点示員が両チームから 各2名ずつ割り振られるように配慮して下さい。

- (2)スコアラーは、担当チームの責任においてスコアラーの経験があるなど、確実に任務を 果たすことができる人員を選出すること。 (選手・大人は問わない)
- (3)スコアラーは青色ボールペン(フリクションインク不可)と短い定規を用意し、使用すること。

- (4)コートオフィシャルは、担当チームの責任において登録選手のうち任務を果たすことができる人員を選出すること。なお、登録選手が少なく、点示員が低学年などの事情がある場合に限り、その補助として構成メンバーとして有効に登録されたチームスタッフがフロアに入ることを認める。それも出来ない場合には、保護者が入ることを認める。
- (5)スコアラーの処理に間違いが起こらないよう、補助員としてスコアラーの隣にチーム関係者 1 名が座ることを認める。その際、ボール拭きなどセカンドレフェリーからの依頼にも協力すること。
- (6)コートオフィシャル含め審判団のマスク着用は、任意とする。
- (7)チームは、コートオフィシャルに給水ボトルを持たせるなど、健康と安全管理を徹底する こと。TTOにはすすんで給水するよう指導しておくこと。

4.レフェリーミーティングについて

(1)各コートの試合開始前に記録席において、ファーストレフェリー、セカンドレフェリー、 スコアラー、ラインジャッジ及び点示員によるミーティングを行う。その際、必ず全員が記 録席前に集合すること。

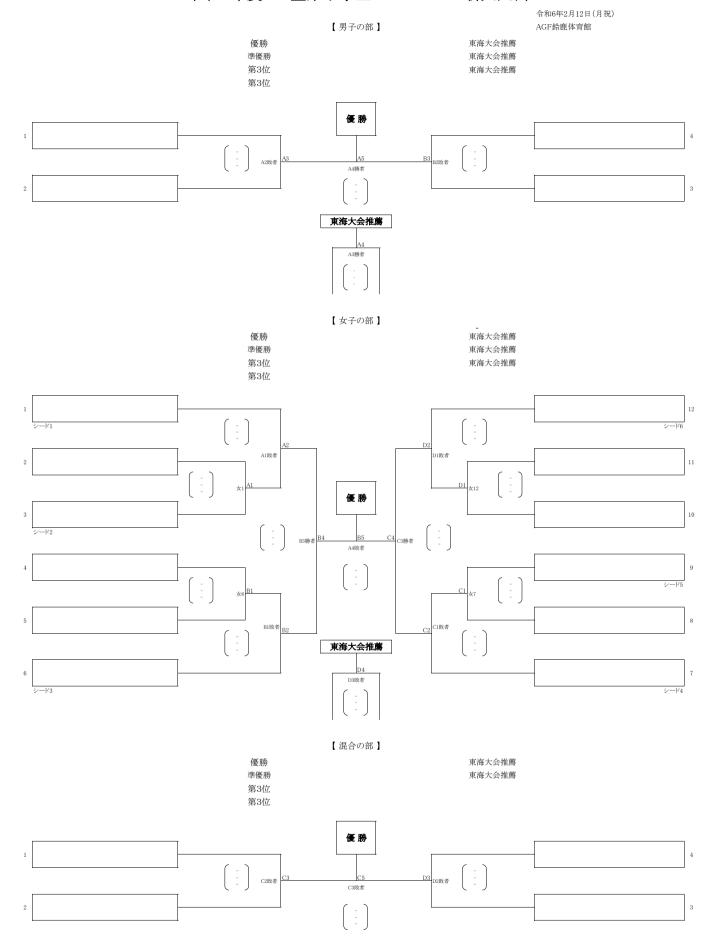
5.その他

- (1)中断の要求について
- (1)タイムアウトの要求は、レフェリーに対しハンドシグナルを明確に示すこと。
- ②交代する選手は、選手交代ゾーン内に確実に入るよう指導すること。
- ③複数の選手交代を要求する際は、同時に(間を空けず連なって)選手交代ゾーンへ入るよう、選手に指導すること。
- (2)暴力・暴言などの行為について
- ①ベンチスタッフ及び選手によるコート内外における暴力、暴言等については厳に慎むこと。万一、当該行為があった場合にはルールに則り制裁する。
- (3)感染症対策に関する取扱い
- ①記録用紙へのサインに用いる監督・チームキャプテンのボールペンは、スコアラーのもの を使用しても、チームで準備したものを使用しても良いこととする。 (フリクションインク不可)
- (2) ラインジャッジフラッグは、連盟で用意するが担当チームのものを使用しても良いこととする。

以上

- 1. 地震等の非常時に備え、各自、各チームは非常口や避難経路の確認をしておいてください。
- 2. 大切な施設をお借りしています。施設の使用規定を厳守してください。
- 3. 各自、各チームの責任の下、置き引きに遭わないよう、貴重品の管理には十分に気をつけてください。
- 4. 施設利用について
 - (1) 施設の開場時刻を厳守してください。早い時間の集合で、施設の方へ迷惑のかかることのないようにお願いします。
 - (2) 敷地内は禁煙です。
 - (3) 施設内のコンセントを使用することは一切禁止です。 (ポット・ビデオ等の充電など)
 - (4) 施設内の無用な場所への立ち入りや、施設に付属する備品等で遊ばないようにお願いします。小さいお子様の安全には注意をしてください。(施設の設備等を破損した場合は自己負担で実費弁償となります)
 - (5) 上履き・下履きの区別をきちんとしてください。 <u>AGF鈴鹿体育館の1階は上履きのみで、2階はどちらでもかまいません。</u>また、トイレは必ずスリッパに履き替えてください。
 - (6) 履物は、シューズケース等に入れて、各自、各チームで管理してください。
 - (7) ボールの使用は競技フロアのみとし、その他の施設内外では禁止とします。
 - (8) トイレは綺麗に使用することを心掛けてください。トイレットペーパーを周りに散乱させないよう、お 互いに注意しましょう。
 - (9) 駐車場は、ほかの施設の利用者も駐車されます。身勝手な行動でほかの人に迷惑にならないよう、自己 責任で駐車してください。
 - (10) ロビーや渡り廊下、通路に敷物を敷いての場所取りはご遠慮ください。
 - (11) 飲食は大会関係者の指示に従ってください。
- 5. ゴミは、各自、各チームでお持ち帰りください。帰る際には、必ず周辺のゴミや汚れがないかを確認して、お帰りください。また、業者に弁当を頼まれたチームは引取りの確認を徹底し、施設内に放置しないでください。感謝の気持ちで、来た時よりも綺麗にして帰りましょう。
- 6. <u>AGF鈴鹿体育館のチーム出入り口は2階正面口のみとなります。それ以外の出入り口の鍵を勝手に開けて出入りしないようにして下さい。</u>
- 7. 昼食は正体育館2階の観覧席のみで、副体育館2階の観覧席は応援のみ使用してください。

第41回 アサビグローバルホームカップ 令和5年度 三重県小学生バレーボール新人大会



三重県小学生バレーボール 新人大会 栄光の記録

| 西暦 | 年度 | 男子の部 | | | | インーホール 新八八会 未元り 女子の部 | | | | 混合の部 | | | | |
|------|-----|-------|-----------------------|-------|-------|-------------------------|-------|---------|-------|-------|--------|-----|----|--|
| | | 優勝 | 準優勝 | 第3位 | | 優勝 | 準優勝 | 第3位 | | 優勝 | 準優勝 | 第3位 | | |
| 1985 | S60 | 二見 | 津明徳 | | | 波瀬 | 五ヶ所 | Jrエース | 中川 | | | | | |
| 1986 | S61 | 津明徳 | 片田 | | | 海蔵 | 中川 | 鈴西 | 波瀬 | | | | | |
| 1987 | S62 | 桃取 | 神島 | | | 五ヶ所 | 川合 | 誠之 | Jrエース | | | | | |
| 1988 | S63 | 桃取 | 神島 | | | 立成 | 高岡 | 五ヶ所 | 誠之 | | | | | |
| 1989 | H元 | 津明徳 | 海蔵 | | | 楠 | 立成 | 庄野 | 高岡 | | | | | |
| 1990 | H2 | | | | | | | | | | | | | |
| 1991 | НЗ | 津明徳 | 豊が丘 | 桃取 | 高岡 | 一ノ宮 | 五ヶ所 | 栗葉小 | 中郷 | | | | | |
| 1992 | H4 | 津明徳 | 豊が丘 | 桃取 | 高岡 | 一ノ宮 | 椿 | 羽津 | 松阪第一 | | | | | |
| 1993 | H5 | 津明徳 | 神島 | 松阪第一 | 安楽島 | 椿 | 四郷 | 栗葉小 | 深伊沢 | | | | | |
| 1994 | Н6 | 松阪第一 | 神島 | 庄内 | 内部 | 栗葉 | 椿 | Jrエース | 波瀬 | | | | | |
| 1995 | Н7 | 津明徳 | 豊が丘 | 松阪第一 | 桃取第一 | 羽津 | 豊が丘 | 成美 | 弘道 | | | | | |
| 1996 | Н8 | 豊が丘 | 高岡 | 庄内 | 津明徳 | 栗葉 | 成美 | 中川 | 内部 | | | | | |
| 1997 | Н9 | 豊が丘 | 高岡 | 桃取第一 | 津明徳 | 内部 | 立成 | 玉垣 | 栗葉 | | | | | |
| 1998 | H10 | 高岡 | 桃取第一 | 津明徳 | 誠之 | 羽津 | 栗葉 | 雲林院 | 玉垣 | | | | | |
| 1999 | H11 | 高岡 | 誠之 | 桃取第一 | 津明徳 | 戸木 | 内部 | 椿 | 安濃 | | | | | |
| 2000 | H12 | 津明徳 | 桃取第一 | 桑名 | 高岡 | 羽津 | 誠之 | 戸木 | 桃園 | | | | | |
| 2001 | H13 | 桃取第一 | 津明徳 | 高岡 | 加茂 | 羽津 | 戸木 | 波瀬 | | | | | | |
| 2002 | H14 | 津明徳 | 桃取第一 | 下野 | | 羽津 | 二見 | 菅島 | 大安 | | | | | |
| 2003 | H15 | 二見 | 桃取第一 | 橋北 | | 庄内 | 二見 | 西橋北 | | | | | | |
| 2004 | H16 | 二見 | 下野 | 大山田 | 飯南 | 椿 | 神戸玉垣 | 高岡 | 東橋北 | | | | | |
| 2005 | H17 | 桃取第一 | 松江 | | | 内部 | 松阪Jr | 安楽島 | 高岡 | | | | | |
| 2006 | H18 | 松阪エース | 下野 | 桃取第一 | 名張プラム | 二見 | 椿 | 河曲 | 加佐登 | | | | | |
| 2007 | H19 | 中川 | 下野 | 内部 | 大安 | 神戸ウィンズ | 国府 | 加佐登 | 内部JVC | | | | | |
| 2008 | H20 | 大安 | 大山田 | 鼓 | 中川 | 大里 | 二見 | 豊が丘 | 桃取第二 | | | | | |
| 2009 | H21 | 中川 | 赤目 | 松阪JVC | 鼓 | 河曲 | 四郷 | 飯高 | 下野 | | | | | |
| 2010 | H22 | 内部 | 鈴鹿キッズ | 大山田 | 阿山 | 二見 | 志摩Jr. | 飯高 | 猪田 | | | | | |
| 2011 | H23 | 鈴鹿キッズ | 大安 | 赤目 | 阿山 | 加茂 | 二見 | 中川 | 赤目 | | | | | |
| 2012 | H24 | 赤目 | 大山田 | 津明徳 | 松阪JVC | 四郷 | 加佐登 | Jrエース | 松阪Jr | | | | | |
| 2013 | H25 | 鈴鹿キッス | 豊地男子 | 松阪JVC | 津明徳 | 赤目 | 大安 | 下野 | 河曲 | | | | | |
| 2014 | H26 | 鈴鹿キッズ | 大安 | 赤目 | 松阪JVC | 河曲 | 椿 | みなみいせ | 下野 | | | | | |
| 2015 | H27 | 大安 | 桃園 | 桑名セブン | 豊地男子 | 赤目 | 河曲 | 倭 | 紀勢 | 玉垣 | | | | |
| 2016 | H28 | 松阪JVC | 大安 | 大里 | 桃園 | 河曲 | 上野女子 | 桑名フラッシュ | 倭 | S'z | | | | |
| 2017 | H29 | 大安 | 豊地 | オーシャン | 桑名 | 亀山 | 二見 | 桑名フラッシュ | コイシロ | 阿山 | | | | |
| 2018 | H30 | 松阪JVC | 大里 | 桃園 | アクシオ | 二見 | 河曲 | 徳和 | アクシオ | 松阪Jr | 四郷 | 中川 | 鈴西 | |
| 2019 | R1 | 大安 | 松阪JVC | オーシャン | 豊地 | 二見 | 河曲 | 上野女子 | 赤目 | Iブレイド | 阿山 | 愛宕 | 玉垣 | |
| 2020 | R2 | 大安 | 赤目 | | | 内部 | 椿 | 大里 | 上野北 | 四郷 | 松阪Jr | | | |
| 2021 | R3 | | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 | | | | | | | | | | | |
| 2022 | R4 | 海蔵 | 大安 | アクシオ | 大里 | 天白 | Jrエース | 内部 | 桑名 | 誠之 | UNITED | 四郷 | 愛宕 | |